

尾久六小だより

荒川区立尾久第六小学校
校長 石塚 吉之
平成29年12月号

平成29年11月30日発行

「つくり上げた音楽、音楽会」

校長 石塚 吉之

いよいよ師走、12月に入ります。日本の学校は、年度で区切れ3月末で一年間の終了ですが、やはり年のまとめは12月の方がメインでしょうか。そのまとめの直前に行われた全校での大行事・音楽会は、子供たちの頑張り、保護者・地域の方々に支えられ、無事に終了しました。物理的には、校内の水回り工事が残っている状況でしたが、業者の方や区の担当者の協力もあり、体育館出入口の水回りは、保護者・地域の方々に音楽会当日には、お披露目することができました。

さて、音楽会のあった週の全校朝会で、「音・おと」についての話をしました。「『音』は身の回りにたくさんあります。その音をいろいろと変化させたり、組み合わせたりして音を楽しむのは人間だけです。そんなことを意識しながら、音を楽しむ『世界に一つの音楽会』（に向けて）一歩踏み出しやってみよう」といった内容の話でした。

現在、我々の接することのできる音楽は多種多様です。しかし、それらの音楽は突然できあがった訳ではありません。昔から、それこそ人類のスタートと同時に始まった積み重ねからの音楽だと思えます。あえて言えば、音楽に限らず人類の文化は全て大昔からの積み重ね、創意工夫で築かれていると言えます。音楽で言えば、「声」であったり、手拍子であったり、自らの体から出される音の組み合わせから始まり、周囲の物をたたく、こするなどしていろいろな音を付け加えていったと考えます。その中から楽器が生まれ改良され、音楽も一つずつ改良しつくり上げてきたはずで。

今回、音楽会に向けて学校から配布いたしました「音楽会の見どころ・聴きどころ」には、「工夫」といった言葉がたくさん出ています。「歌い方の工夫」「声の出し方の工夫」「言葉の重ね方の工夫」「演出の工夫」などですが、そのほかにも、「自主的なアイディア」「自分でつくったリズム」「和音進行を使い、5音音階で16拍の旋律をつくりました」があります。これらの言葉が意味するところは、ただ単に提供された楽譜どおりに歌う、演奏するだけではなく、自分たちで楽曲の意味を考え、それをどのように表現するかを考え工夫してつくり上げているということです。

別の視点から見れば、人類がここまでつくり上げてきた「音楽」の道筋を、子供たちも踏襲しているとも言えます。このように、自分たちで考え、工夫しつくり上げていく経験が、今の音楽そして学校教育（それ以外の社会教育もですが）で重要になってきています。昨年度の展覧会でも、来年度の学芸会でも、ただ与えられたものをしっかりとやるだけではなく、子供たち自身が考え工夫しつくり上げていく。尾久第六小学校でも大切にしていることです。その視点から、改めて子供たちの音楽会を振り返っていただければと思います。

話は変わりますが、今回の音楽会は、昨年度に展覧会アンケート、学校評価等で希望がありました日曜開催に土曜開催から変更いたしました。いかがだったでしょうか。通常の日曜開催ですと、子供たちにとって月曜日から日曜日までの7日間連続の登校になるため、間に祝日のある11月4週目の開催になりました。また、児童参観日を土曜日としないで金曜日にしたのは、土曜授業は保護者・地域の方への授業公開が原則であり、授業公開の無い音楽会児童参観日にすることは望ましくないとの判断からでした。

今後、音楽会のアンケート、学校評価の内容を確認した上で、次年度開催予定の学芸会の日程を決定していきたいと考えています。

寒さが厳しくなる中、健康にご留意いただき、少し早いようですが「よいお年をお迎えください」。

道徳授業地区公開講座

9日(土)の授業公開日は、道徳授業地区公開講座として、1校時には全学級で道徳の授業をします。また9:45~11:00には体育館でアツキヨ様をお迎えし、「アツキヨ夢コンサート」を行います。アツキヨ様は、御夫婦のユニットです。奥様の佐々木清美さんは、耳が不自由ですが、「歌手になる」という小さい頃からの夢をあきらめず、現在ご主人の佐々木厚さんとともに、歌と手話の融合ユニットアツキヨとして活躍されています。(余談ですが、佐々木厚さんは、本校PTA会長・田中さんの同級生です。生粋の尾久っ子です。)

当日は、「あきらめなければ何だってできる」というテーマでコンサートを行っていただきます。盛り上がること、間違いなしです。ご多用と思いますが、ぜひご参観・ご参会ください。



学校関係者評価について

本校の教育活動その他の学校運営の改善を図るために、今年度も本校の教育に広く関わってくださっている方に「学校関係者評価」へのご協力をお願いしています。本校の「学校関係者評価」は、荒川区立小中学校共通20項目と、学校独自の特色ある教育等に関する5項目で行います。本校独自の評価項目である学校評価アンケートの21項目~25項目は、昨年度に引き続き、よりよい児童の姿を目指して重点的に取り組んできた内容です。

皆様からいただいた評価を来年度の教育活動により反映していきたいと、全員回収を目指し、記名式とさせていただきますので、7日(木)までに担任にご提出ください。ご協力よろしくお願いいたします。

また、本校では、日頃より「暴力はいけないこと」(人や物を大切にすること)等の指導を機会あるごとに行っています。そのことについても、学校評価と併せて児童へのアンケートを実施します。各家庭でも、学校での出来事等話し合う機会をもつていただくとともに、ご心配等あれば、遠慮なくご相談ください。

12月の行事予定

- 1日(金) 校外学習(5年)
 - 4日(月) 読書週間(8日まで)
 - 5日(火) ブックバイキング
交流給食(5-2、1-2)
クラブ活動
 - 6日(水) 区学力向上のための調査
(1年、2~6年は意識調査のみ)
※全学年13:15完全下校
 - 7日(木) 集会(運動委員会)
ビュフツェ給食(2-2)
保護者会(高学年)
 - 8日(金) 読み聞かせ(七中生徒)
安全指導 避難訓練
代表委員会
 - 9日(土) 授業公開日 学校評議員会
道徳授業地区公開講座
アツキヨ夢コンサート
 - 11日(月) あいさつ運動(3年)(~15日)
 - 12日(火) 保護者会(低学年)
 - 13日(水) 読み聞かせ
スーパー昼休み
 - 14日(木) 集会(音楽)
 - 15日(金) 読み聞かせ
 - 19日(火) なかよし班(集会・清掃)
 - 20日(水) スーパー昼休み
 - 21日(木) ビュフツェ給食(2-1)
 - 23日(土) 天皇誕生日(祝日)
 - 25日(月) 終業式 大掃除 給食終
全学年13:25下校完了
 - 26日(月) 冬季休業日始
- ※第3学期始業式は1月9日です。
持ち物等は学年便りをご覧ください。

